

最高裁秘書第3345号

平成30年8月23日

林弘法律事務所

弁護士 山中 理 司 様

最高裁判所事務総長 今 崎 幸 彦



司法行政文書開示通知書

3月30日付け（4月2日受付，最高裁秘書第1347号）で申出のありました司法行政文書の開示について，下記のとおり開示することとしましたので通知します。

記

1 開示する司法行政文書の名称等

平成30年4月1日付け司法研修所作成「平成30年度の弁護教官等の謝金について」（片面で1枚）

2 開示しないこととした部分と理由

1の文書には，個人識別情報（謝金額）が記載されており，この情報は，行政機関情報公開法第5条第1号に定める不開示情報に相当することから，この情報が記載されている部分を開示しないこととした。

3 開示の実施方法

写しの送付

担当課 秘書課（文書室） 電話03（3264）5652（直通）

平成30年4月1日

司法研修所

平成30年度の弁護教官等の謝金について

平成30年度の弁護教官及び弁護士付に支給する謝金（半月の単価）を、下記のとおりとす。

記

1 弁護教官

(1) 繁忙期（8月の月後半から11月の月前半まで）

ア 1クラス担当

円

イ 担当なし

円

(2) 繁忙期（12月）

ア 2クラス担当

円

イ 1クラス担当

円

ウ 担当なし

円

(3) 閑散期（(1)及び(2)以外）

円

2 弁護士付

(1) 繁忙期（7月の月後半から翌年1月の月後半まで）

円

(2) 閑散期（(1)以外）

円